

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	若年者雇用促進特別奨励金		担当部局庁	職業安定局 派遣・有期労働対策部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度・平成21年度		担当課室	企画課 若年者雇用対策室		若年者雇用対策室長	
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		施策名	II13 高齢者・障害者・若年者等労働者の特性に応じ、就労支援や失業の防止を図る			
根拠法令(具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	正社員としての就業経験が少なく、就職が困難な年長フリーター等(25歳～39歳)の雇用機会の創出、安定雇用の促進を図る。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	正社員としての就業経験が少なく、就職が困難な年長フリーター等について、トライアル雇用終了後又は有期雇用実習型訓練修了後に常用雇用(期間の定めのない雇用)された場合に奨励金を支給することにより、安定した雇用を促す。支給方法:常用雇用後6か月及び1年後の2回に分けて支給(助成額は、25歳～29歳:20万円(中小企業30万円)、30歳～39歳:30万円(中小企業45万円))						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	140	216	72		
		補正予算	21				
		繰越し等					
		計	161	216	72		
		執行額	257	293	49		
	執行率(%)	159.6%	135.6%	68.1%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	経過措置による後年度負担のため、成果目標を定めていない。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	経過措置による後年度負担のため、活動指標を定めていない。	活動実績(当初見込み)	人	-	-	-	(-)
単位当たりコスト	145,833 (円/人)		算出根拠	49百万円(平成22年度における奨励金支給総額)/336人(平成22年度における奨励金支給人数)			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計	0	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	—	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>労働局からの定期的な報告等により実績の把握を行い、実績に基づく適切な運用を行っていたが、厳しい雇用失業情勢の中、より就職が困難な年長フリーター等の早期就職を促すため、トライアル雇用後に限らず、ハローワークに年長フリーター等を対象とした求人枠を設定し、直接正規雇用する事業主を対象とする「若年者等正規雇用化特別奨励金」を平成20年度第2次補正予算により創設したことに伴い、本事業を廃止（平成22年度までは後年度負担あり）。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	—		—
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
			—
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

国

厚生労働者
49百万円



【予算示達】

都道府県労働局(47局)
49百万円

事業主に対する奨励金の支給



【助成金】

A: 支給対象事業主
49百万円
336件

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0